

こんにちは！

登別市社会福祉協議会（社協）です！

秋と言えば「食欲の秋」ですね！昔は農耕を生活の主としていた日本人にとって、1年の収穫を祝う、とても大切な季節で、秋の味覚は神様からの贈り物として、感謝の気持ちを持って味わうものだったそうです。冷蔵庫などもなく、保存技術も発達していなかったため、秋の収穫物は、長い冬を乗り切るための貴重な食料！そのため、人々は秋の味覚を、大切に大切に味わっていたそうです。



あたまの体操

今回はひらがな並び替えです。

ひらがなを並び替えて言葉を作ってください。
今回の問題はすべて門出に関するものです。

① せ い ね い ち ん

ヒント：ピッカピカの～♪



② ペ ボ ー ル ン

ヒント：お祝いの品として人気です。

③ せ ちょ う ん

ヒント：たとえ困難であっても！



④ け っ ん こ

ヒント：薬指に指輪がきらり



秋の夕暮れは事故に注意！

10月に入り、いよいよ秋本番。どんどん日も短くなってきましたね。17時頃には日の入りし、暗くなっていきます。

実は、この薄暗い夕暮れ時が一番事故の多い時間なんです。目が暗いところに慣れるまでに時間がかかることや、車の運転手が仕事などで疲れていること等が原因のようです。また、足元が見えないことによる転倒のリスクも高まります。

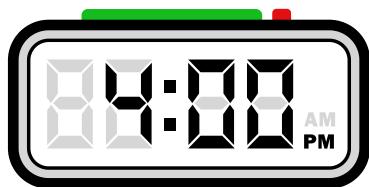
今回は、そんな日の短い秋・冬を安全に過ごすためのアイデアをお伝えします！



① 16時までに帰宅を

暗くなる前に買い出しや散歩を済ませるのが一番の予防策です。

「まだ明るいから」と思っても、16時を過ぎたら早めにおうちへ向かいましょう。



② 目立つ服や反射材

黒やネイビーなどの暗い服は車から見えにくくなります。

明るい色の服を選び、バッグや靴、杖などに反射材シールやキーホルダーをつけましょう。



③ ライトを常備

どうしても夕方以降に外出するときは、小さな懐中電灯や足元を照らすライトを持ち歩きましょう。

自分の目で段差をしっかり確認できます。



秋はお散歩や外出がとても気持ちの良い季節です。「明るい服を着る」「16時までに帰る」といったちょっとした心がけで、悲しい事故やケガを防ぐことができます。

みなさんが毎日安全に、気兼ねなく秋の暮らしを楽しめるよう応援しています！

① 16時までに帰宅を ② 目立つ服や反射材 ③ ライトを常備 ④ 秋の夕暮れは事故に注意！



まごころレターは赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています

